



笠松

石巻市立
前谷地小学校
学校だより

No.14

令和4年3月24日(木)

目指す児童像 ○進んで学ぶ子供 ○思いやりのある子供 ○からだをきたえる子供

令和3年度のフィナーレ、皆様方に心より御礼申し上げます！

南の地方から聞こえてくる桜の開花宣言。今日もどこかで春が生まれています。令和3年度もフィナーレの時がやってきました。先週の地震やその後の余震の影響は大丈夫でしょうか。

私が着任して間もない入学式。記念撮影終了後、舞台上に並んでいたパイプ椅子を、お父さん方が自主的に折りたたみ、重ねて置いてくださいました。あっという間に撤去完了です。その様子を目にして、私の中に「チーム前谷地小学校」の像が形作られました。教職員と保護者が手を取り合い、学校運営協議会はじめ地域の皆様を加えて、一丸となって前谷地小の子供たちを育む。真ん中に子供たちを置き、健やかな成長を願って思いを共有する。それができる、すてきな学校、地域なのだ確信しました。あれから1年。皆様に支えられ、ご協力をいただき、学校としては一生懸命に教育活動を展開してまいりました。新型コロナウイルス感染症対策に係る様々な制限があった中で、無事令和3年度を終えることができるのは、多くの方々からのお力添えがあつてこそです。心から感謝申し上げます。

あの時入学式を終えた1年生は、グンと成長し、学習内容も生活習慣もよく身に付きました。全校のリーダーとして素晴らしい活躍ぶりだった6年生は、18日が卒業式でした。卒業生に贈る卒業証書は9078番を数えます。本日の修了式では、1～5年生に進級の証となる修了証書を授与いたしました。「チーム前谷地小学校」の皆様方には、心の中で感謝状を贈らせていただき、本年度最後のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

校長 渡邊 清孝

6年生から引き継ぎました



株立ちの日に



3月18日 6年生27名が巣立ちました。